

研究推進機構先端抗体医薬開発センター（微生物・感染症・免疫領域）
特命助教候補者の公募について

1. 募集人員 特命助教 1名（任期は、採用日から令和10年3月31日まで）
2. 専門分野 微生物・感染症・免疫
3. 応募資格 ①理系の博士の学位を有する者（採用時に博士の学位を有する予定の者を含む。）で、査読のある雑誌の第一著者の論文を1編以上有する者
②当該専門分野における研究業績があり、大学院修士課程及び博士課程における教育・研究指導補助が担当できること
③科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲があること
④地域貢献活動等、全学的活動、後進育成に積極的に寄与できること
⑤英語で講義ができることが望ましい
⑥動物実験を行うことになるため、動物への体質的アレルギーなどの研究遂行に支障となるような事情がないことの確認がとれていること（応募までに取り扱い経験があることで構わない）。
4. 採用予定日 令和5年6月1日以降のできるだけ早い日
5. 応募締切日 令和5年4月10日（月）17時必着
※応募状況によっては、応募締切を延長する場合があります。
6. 提出書類 ①履歴書（別紙様式1）
②教育研究業績書（別紙様式2）
③科学研究費等研究助成取得一覧（別紙様式3）
④これまでの研究実績と着任後の抱負（A4用紙1枚程度）
⑤推薦書（様式自由・厳封）1通
⑥応募者に関して意見を求めることができる方1名以上の氏名とE-mailアドレス等の連絡先。（提出いただいた書類に含まれる個人情報には、今回の選考以外の目的には使用しません。）
7. 応募先 〒930-0194 富山市杉谷 2630 番地
国立大学法人富山大学 学術研究部医学系長 宛
※応募は原則として郵送（書留）とし、封筒の表に「先端抗体医薬開発センター（微生物・感染症・免疫領域）特命助教候補者 応募書類在中」と朱書してください。応募書類は原則としてお返しいたしません。
8. その他 ・先端抗体医薬開発センターで主に感染症に対する医薬品の迅速開発の支援業務や解析基盤の開発業務と、微生物・感染症分野の教育に従事していただきます。
・希望する人材
 1. 感染症研究とシングルセルトランスクリプトミクス解析の技術・知識習得に尽力できること
 2. 自身で研究を立案できること、またはその意識があること
 3. 研究室において、申し合わせを遵守し、他者を尊重し、コミュニケーションを取る努力ができること

4. 自分の知識・技術を共同研究のプロジェクトに活かす努力ができること
 5. 研究室に関わる事項について、報告、連絡、相談を行う意識があること
 6. 動物実験に従事できることに加えて、下記 a)～k)のいずれか1つ以上の研究経験があることが望ましい。
 - a) 微生物学 b) 免疫学 c) ゲノミクス d) プロテオミクス
 - e) 分子生物学 f) 細胞生物学 g) バイオインフォマティクス
 - h) 製薬会社・その他企業における研究経験 i) 各種顕微鏡解析
 - j) 各種解析プラットフォーム構築 k) 診療従事経験
- ・選考の段階で面接を実施する場合があります。その際の旅費等はご自身の負担となります。
 - ・労働条件については、本学職員就業規則によることとします。給与は、学歴・職務経験等を考慮して決定されます。特命教員の給与形態は年俸制となります。
- (給与等に関するお問い合わせ先：総務部人事課 076-445-6524)

9. 本件に関する照会先

国立大学法人富山大学 医薬系事務部
医薬系総務課 医薬系支援チーム 医学人事担当
電話 (076) 434-7016 E-mail ninyou@adm.u-toyama.ac.jp

- 富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。

男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下URLをご覧ください。

[ダイバーシティ推進センター] <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

[富山大学ダイバーシティ推進宣言]

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>

- 若手研究者の積極的な応募を歓迎します。

以 上